

第 1 学年 1 組技術・家庭科学習指導案

平成 24 年 1 月 18 日 (水曜) 第 4 時限

指導者 日進西中学校 岩 田 哲 也

1 単 元 情報と私たちの生活

- 2 目 標 (1) 情報化社会の問題点に気づき, 情報化社会における生活を総合的に考えることができる。(生活や技術への関心・意欲・態度)(生活を工夫し創造する能力)
 (2) コンピュータの構成と機能を知り, 基本操作を身につけ, 簡単なプログラムを作成することができる。(生活の技能)(生活や技術についての知識・理解)

3 指導計画 (4 時間完了)

- 第 1 時 Web ページの仕組みを知ろう
 第 2 時 電子メールを連絡に活用しよう
 第 3 時 情報伝達の安全性とマナーを考えよう (本時)
 第 4 時 情報モラルについてのまとめ

4 本時の指導

- (1) 目 標 情報伝達の問題点を考えることができる。(生活や技術への関心・意欲・態度)
 インターネットを用いた情報伝達において注意すべき点が理解できる。
 (生活や技術についての知識・理解)

- (2) 準 備 (教) 教科書 情報モラル事例パネル (事例別に 2 枚)
 (生) 教科書 ワークシート

(3) 指導過程

学 習 の 流 れ	教師の働きかけと支援・留意点	評 価
1 本時の学習課題をつかむ。 情報伝達の安全性とマナーや著作権について学ぶことを知る。	5 ワークシートを配る。 給食のグループをつくらせる。	
2 情報モラルに関する事例を考える。 情報モラルに関する事例を見て, 問題点をグループで話し合う。 この話はどこに問題があるか, グループで話し合い, ワークシートに書きなさい。	班毎に情報モラル事例パネルを配る。 個人情報・著作権侵害に関する事例を見て, その問題点をグループで考えさせる。 事例の問題点を書けている生徒を指名して話し合った内容を発表させる。	

<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページに名前や電話番号や住所を無断でのせている。 20 ・ 勝手に教科書のねこの絵をコピーしている。 携帯やパソコンを使って、似た経験がないか発表しなさい。 ・ 友達のアドレスを教えた。 	<p>机間指導をして進んでいないグループにアドバイスをする。</p> <p>情報伝達の問題点及びそこから起こるトラブルに気づかせ、例えそれが好意であっても迷惑・犯罪になることを知らせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータを活用した事例の問題点について、意欲的に話し合い発表することができたか。 (観察・発表・ワークシート) ・ 身近な情報モラルに気づくことができたか。(発表) ・ 情報伝達の問題点について考えることができたか。 (観察・発表・ワークシート)
<p>3 インターネットを利用する上で気をつけるべきことを知る。</p> <p>今まで見たことのある携帯やパソコンのトラブルを書きなさい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 掲示板に悪口や個人情報を書く。 ・ チェーンメールが何通も来る。 教科書を見てインターネットを使う際に気をつけることを書きなさい。 ・ 個人情報の発信に気軽に入力しない。 20 ・ 責任持てる情報を発信する。 	<p>終わった人は著作権についてまとめるように指示する。</p> <p>インターネットを利用する際、心がけるべきことについて補足する。</p> <p>ネット社会の危険性の事例を話す。</p> <p>パソコンや携帯の見たことがあるトラブルやインターネットを使う際に気をつけることを発表させる。</p>	<p>インターネット利用において心がけることをまとめることができたか。</p> <p>B: インターネット利用において心がけることを2つ以上書くことができる。 (観察・発表・ワークシート)</p>
<p>4 本時のまとめをする。</p> <p>ワークシートに感じたことを書きなさい。</p> <p>ワークシートに、感想を書く。 5</p> <p>感想を発表する。</p>	<p>本時の授業でわかったことを書かせて発表させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシートに本時の感想を書くことができたか。 (観察・ワークシート)